

初版作成日 : 2018/07/11  
改訂日 : 2023/04/01

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 :

製品名称 : ベストシール200

製品番号 (SDS NO) : ZQ242

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 動物用医薬品

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : 日本全薬工業株式会社

住所 : 〒963-0196福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1番地の1

担当部署 : 信頼性保証部

電話番号 : 024-945-3126

FAX : 024-945-2394

緊急連絡先電話 : 024-945-2300(代表)

### 2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性

急性毒性(経口) : 区分 4

皮膚腐食性/刺激性 : 区分 1

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分 1

皮膚感作性 : 区分 1

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 区分 1

環境有害性

水生環境有害性 短期(急性) : 区分 1

水生環境有害性 長期(慢性) : 区分 1

GHSラベル要素



注意喚起語:危険

危険有害性情報

飲み込むと有害

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

重篤な眼の損傷

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

臓器の障害

水生生物に非常に強い毒性

長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

安全対策

環境への放出を避けること。

粉じん/煙を吸入しないこと。

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

保護手袋/保護衣/保護面を着用すること。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

**応急措置**

漏出物を回収すること。

直ちに医師に連絡すること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと。

皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。

皮膚刺激又は発疹が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

口をすすぐこと。

飲み込んだ場合: 気分が悪いときは医師に連絡すること。

飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

**廃棄**

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

**特定の危険有害性**

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

ミスト/蒸気を吸入しないこと。

**3. 組成及び成分情報****化学物質・混合物の区別 :**

混合物

成分名	CAS No.	化審法番号	化管法 管理番号	含有量 (100mL中)
塩化ジデシルジメチルアンモニウム液 80%	7173-51-5	2-184	-	25g (20g)

その他、発泡剤、安定剤、pH調整剤、溶剤を含む。

**危険有害成分****毒物及び劇物取締法「劇物」該当成分**

塩化ジデシルジメチルアンモニウム液 80%

**化管法「第1種指定化学物質」該当成分**

塩化ジデシルジメチルアンモニウム液 80%,

ポリオキシエチレンポリオキシプロピレンイソデシルエーテル

**GHS分類区分に該当する危険有害成分**

塩化ジデシルジメチルアンモニウム液 80%, エチレンジアミン四酢酸四ナトリウム四水塩 ,

炭酸ナトリウム

**腐食シンボル該当成分**

塩化ジデシルジメチルアンモニウム液 80%, 炭酸ナトリウム

**健康有害性シンボル該当成分**

塩化ジデシルジメチルアンモニウム液 80%

**環境シンボル該当成分**

塩化ジデシルジメチルアンモニウム液 80%

#### 4. 応急措置

##### 応急措置の記述

###### 一般的な措置

直ちに医師に連絡すること。

###### 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

###### 皮膚(又は髪)に付着した場合

直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。

水で数分間注意深く洗うこと。

多量の水と石鹼で洗うこと。

皮膚刺激又は発疹が生じた場合: 医師の診断/手当を受けること。

###### 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当を受けること。

###### 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

#### 5. 火災時の措置

##### 消火剤

###### 適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

##### 特有の危険有害性

火災時に刺激性もしくは有毒なヒューム(またはガス)が発生するため、消火の際には煙を吸い込まないように適切な保護具を着用する。

##### 消火を行う者への勧告

###### 特有の消火方法

速やかに容器を安全な場所に移す。

移動不可な場合は、容器及び周囲に散水して冷却する。

###### 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。

状況に応じて呼吸保護具を着用する。

#### 6. 漏出時の措置

##### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

皮膚、眼及び衣服への接触を避ける。

##### 環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

下水、排水中に流してはならない。

##### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

掃き集めて、空容器に回収する。

##### 二次災害の防止策

漏出物を回収すること。

汚染箇所を水で洗い流す。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミストを吸入しないこと。

(火災・爆発の防止)

容器を転倒させ落とさせ衝撃を与える等の粗暴な扱いをしない。

#### 安全取扱注意事項

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

適切な保護具を着用する。

### 保管

#### 安全な保管条件

直射日光を避け、換気のよいなるべく涼しい場所に保管する。

湿気を避けて保存すること。

小児の手の届かないところに保管すること。

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 管理指標

管理濃度データなし

許容濃度

日本産衛学会の許容濃度データなし

ACGIH 許容濃度データなし

### ばく露防止

#### 設備対策

特に密閉された区域では、十分な換気を確保する。

#### 保護具

##### 呼吸用保護具

状況に応じて呼吸用保護具を着用する。

##### 手の保護具

状況に応じて保護手袋を着用する。

##### 眼の保護具

状況に応じて保護眼鏡を着用する。

##### 皮膚及び身体の保護具

状況に応じて保護衣を着用する。

#### 衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態：液体

色：無色～淡黄色

臭い：特有臭

臭いの閾値データなし

融点/凝固点データなし

沸点又は初留点データなし

沸点範囲データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし

引火点データなし  
自然発火点データなし  
分解温度データなし  
自己促進分解温度/SADTデータなし  
pH : 5.5~8.0(1%水溶液)  
動粘度データなし  
動粘性率データなし  
溶解度:  
  水に対する溶解度データなし  
  溶媒に対する溶解度データなし  
  溶媒の溶解度データなし  
n-オクタノール/水分配係数データなし  
蒸気圧データなし  
蒸気密度データなし  
密度及び/又は相対密度データなし  
相対ガス密度(空気=1)データなし  
20°Cでの蒸気/空気-混合物の相対密度(空気=1)データなし  
粒子特性データなし  
臨界温度データなし  
蒸発速度データなし  
VOCデータなし  
その他のデータなし

## 10. 安定性及び反応性

### 化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

### 避けるべき条件

本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。

## 11. 有害性情報

### 毒性学的影響に関する情報

#### 急性毒性

##### 急性毒性(経口)

###### [製品]

区分 4, 飲み込むと有害

###### [成分データ]

###### [日本公表根拠データ]

(塩化ジデシルジメチルアンモニウム液 80%)

rat LD50=190.4, 170.3mg/kg (換算値) (HPVIS, 2009)

(エチレンジアミン四酢酸四ナトリウム四水塩)

rat LD50=1700~1913mg/kg (EU-RAR, 2004)

(炭酸ナトリウム)

rat LD50=2800mg/kg (SIDS, 2008)

#### 急性毒性(経皮)

###### [成分データ]

###### [日本公表根拠データ]

(塩化ジデシルジメチルアンモニウム液 80%)

rat LD50=2344mg/kg (換算値) (HPVIS, 2009)

**急性毒性(吸入)****[成分データ]****[日本公表根拠データ]**

(炭酸ナトリウム)

mist: rat LC50=1.2mg/L/4hr (SIDS, 2008)

**局所効果****皮膚腐食性/刺激性****[製品]**

区分 1, 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

**[成分データ]****[日本公表根拠データ]**

(塩化ジデシルジメチルアンモニウム液 80%)

ラビット 腐食性 (HPVIS, 2009)

**眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性****[製品]**

区分 1, 重篤な眼の損傷

**[成分データ]****[日本公表根拠データ]**

(塩化ジデシルジメチルアンモニウム液 80%)

ラビット 腐食性 (HPVIS, 2009)

(エチレンジアミン四酢酸四ナトリウム四水塩)

ラビット 軽度の角膜混濁 (EU-RAR, 2004)

(炭酸ナトリウム)

ラビット 重篤で不可逆的眼損傷性 (SIDS, Access on Jul. 2008)

**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性****[製品]**

区分 1, アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

**[成分データ]****[日本公表根拠データ]**

(塩化ジデシルジメチルアンモニウム液 80%)

cat. 1; Contact Dermatitis 5th, 2011

**生殖細胞変異原性データなし****発がん性データなし****催奇形性データなし****生殖毒性データなし****特定標的臓器毒性****特定標的臓器毒性(単回ばく露)****[製品]**

区分 1, 臓器の障害

**[成分データ]****[区分1]****[日本公表根拠データ]**

(塩化ジデシルジメチルアンモニウム液 80%)

全身毒性 (HPVIS, 2009)

**[区分3(気道刺激性)]****[日本公表根拠データ]**

(炭酸ナトリウム)

気道刺激性 (SIDS, 2008)

**[区分3(麻醉作用)]****[日本公表根拠データ]**

(炭酸ナトリウム)

麻酔作用 (SIDS, 2008)

**特定標的臓器毒性(反復ばく露)データなし**

誤えん有害性データなし

## 12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[製品]

区分 1, 水生生物に非常に強い毒性

区分 1, 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

[成分データ]

水生環境有害性 短期(急性)

[日本公表根拠データ]

(塩化ジデシルジメチルアンモニウム液 80%)

甲殻類 (オオミジンコ) LC50=0.034mg/L/48hr (ECETOC TR91, 2003)

(エチレンジアミン四酢酸四ナトリウム四水塩)

魚類 (ブルーギル) LC50=157mg/L/96hr (121 H4EDTA mg/L/96hr 換算値) (EURAR, 2004)

(炭酸ナトリウム)

甲殻類 (ミジンコ) EC50=250mg/L/48hr (SIDS 2002)

水生環境有害性 長期(慢性)

[日本公表根拠データ]

(エチレンジアミン四酢酸四ナトリウム四水塩)

甲殻類 (オオミジンコ) NOEC (繁殖、致死)=28mg/L/21days (22 H4EDTA mg/L/21days 換算値) (EU RAR, 2004)

水溶解度

(エチレンジアミン四酢酸四ナトリウム四水塩)

100 – 110 g/100 ml (20°C) (ICSC, 2006)

(炭酸ナトリウム)

0.53 g/100 ml (PHYSPROP\_DB 2008)

残留性・分解性

残留性・分解性データなし

生体蓄積性

[成分データ]

(エチレンジアミン四酢酸四ナトリウム四水塩)

log Pow=5.01 (calculated) (ICSC, 2006)

土壤中の移動性

土壤中の移動性データなし

他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

## 13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

#### 14. 輸送上の注意

##### 国連番号、国連分類

国連番号またはID番号 : 3082

正式輸送名 :

環境有害物質、液体、N.O.S.

分類または区分 : 9

容器等級 : III

指針番号: 171

特別規定番号 : 274; 331; 335; 375

##### 環境有害性

海洋汚染物質（該当/非該当）: 該当

##### 特別の安全対策

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実におこなう。

##### MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

有害液体物質(Y類)

エチレンジアミン四酢酸四ナトリウム四水塩

有害液体物質(Z類)

炭酸ナトリウム

##### 国内規制がある場合の規制情報

###### 船舶安全法

有害性物質 分類9

###### 航空法

その他の有害物件 分類9

#### 15. 適用法令

##### 当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

##### 毒物及び劇物取締法(医薬品のため適用除外)

###### 劇物指定成分(令第2条)

塩化ジデシルジメチルアンモニウム液 80%(25%)(法令番号 42の3)

##### 労働安全衛生法

###### 有機則に該当しない

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物に該当しない。

##### 化学物質管理促進(PRTR)法

###### 第1種指定化学物質

アルファ-アルキル-オメガ-ヒドロキシポリ[オキシエタン-1,2-ジイル/オキシ(メチルエタン-1,2-ジイル)](アルキル基の構造が分枝であり、かつ、当該アルキル基の炭素数が9から11までのものの混合物(当該アルキル基の炭素数が10のものを主成分とするものに限る。)に限る。)(20%);  
ジデシル(ジメチル)アンモニウムの塩(25%)

##### 消防法に該当しない。

##### 化審法

###### 優先評価化学物質

塩化ジデシルジメチルアンモニウム液 80%

##### 適用法規情報

医薬品医療機器等法:動物用医薬品

## 16. その他の情報

### 参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN  
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 22nd edit., 2021 UN  
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)  
2022 TLVs and BEIs. (ACGIH)  
JIS Z 7252 : 2019  
JIS Z 7253 : 2019  
2022 許容濃度等の勧告（日本産業衛生学会）  
厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)  
Supplier's data/information  
Hazard Communication Standard – 2012 (29 CFR 1910.1200)

### 責任の限定について

本記載内容は、現時点入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。  
ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ (NITE 令和3年度(2021年度))です。